

外来生物法とは

正式には「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」というもので、特定の外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止することを目的としています。

外来生物法に関して <http://www.env.go.jp/nature/intro>

特定外来生物とは

もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものについて特定外来生物として政府が指定し、飼育・栽培・保管・運搬・販売・輸入などが原則として禁止されます。

外来生物被害予防3原則

- 1 入れない**
悪影響を及ぼすかもしれない外来生物をむやみに日本に入れない
- 2 捨てない**
飼っている外来生物を野外に捨てない
- 3 拡げない**
野外にすでにいる外来生物は他地域に生きたまま持ち出さない



【発行元・特定外来生物に関するお問い合わせ】

環境省 中国四国地方環境事務所 野生生物課
〒700-0984 岡山市北区桑田町18-28 明治安田生命岡山桑田町ビル1F
TEL: 086-223-1561 FAX: 086-224-2081

【制作】

エー
有限会社 a環境研究所

【協力】

香川大学 農学部 生物資源生産学 教授
伊藤 文紀



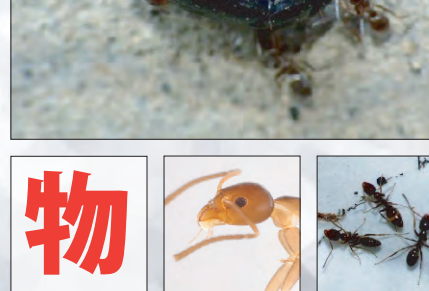
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



特定



外 来



ア ル

ゼ ン

チ ン

ア

リ

中国・四国版



気をつけよう！外来生物
守ろう！生物多様性

特定外来生物 アルゼンチンアリ

アルゼンチンアリは南米原産の小型のアリです。日本に輸入される資材などに付着し国内に侵入したと考えられています。

たいへん繁殖力が強く、日本に昔からいた在来のアリを駆逐してしまうなど、生態系への影響が生じています。また、家屋に侵入し、不快害虫としての被害も多数発生しています。いったん定着してしまうと、駆除はとても困難です。

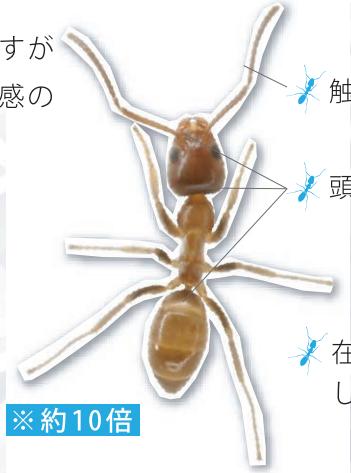
そのため、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律により、**特定外来生物**に指定されています。



アルゼンチンアリとはこんなアリ

遠目に見ると黒っぽく見えますがよく見ると褐色で、やや透明感のある体色です。

実際の大きさ
2.5mm~3mm



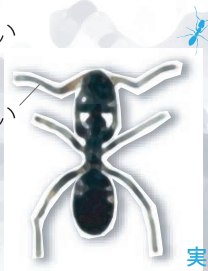
- 触角が長い
- 頭・胸・腹に濃淡がない
- 在来のアリと同様に、群れで行動します。

※約10倍

- 在来のアリに比べ、非常に素早く動き回ります。
- 冬でも動きが鈍るものの、活動します。

よく似た日本のアリ

- 体色は黒い
- 触角が短い



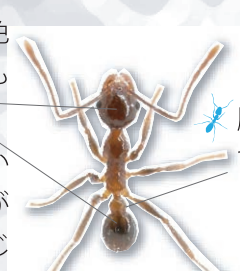
ルリアリ

- 体型がずんぐりしている



トビイロケアリ

- 頭と腹の色が胸よりも濃い
- 頭の大きい兵隊アリが行列に混じる



オオズアリ

- 腰のくびれが目立つ

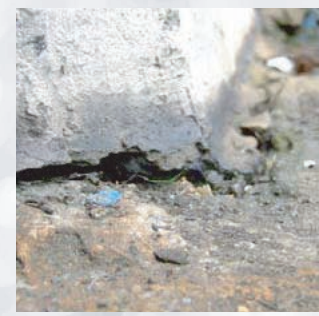


実際の大きさ

アルゼンチンアリの住処

複数の女王アリをもつ巣がいくつも集合した大きなコロニーをつくります。海外例では、数km以上にわたるコロニーの観察例があります。

地面を深く掘って巣をつくるというよりは、ブロックやプランターなどと地面の隙間、コンクリートの割れ目など、**すでにある隙間**などを利用することが多いです。

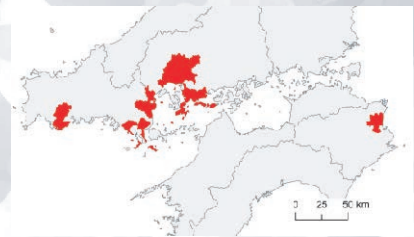


家屋によく侵入します。1mmの隙間があれば、働きアリは侵入できます。アルゼンチンアリが定着した地域では、家屋の中に大量のアリが行き来する状態となってしまう、大きな精神的苦痛を抱く方も多くいます。

海外では、果樹園などで発生し、農作物に被害を及ぼした事例もあります。

中国四国地方では、広島県・山口県境の周辺と、徳島県の一部で生息が確認されています。国内の物流にともなう分布の拡大も懸念されます。

■:アルゼンチンアリが確認された場所 (2011年現在)



どうすればいいの？

基本的には、殺虫剤などで防除をすることになります。アリそのものに殺虫剤をかけるだけでは、あまり効果がありません。アリの通り道などに“ベイト剤”と呼ばれる餌状の殺虫剤をしかけたり、巣となっていそうな隙間に殺虫剤を噴霧するなどが効果的です。

また、各戸がばらばらに駆除をするのではなく、町内会や自治会単位など、地域でいっせいに駆除を行うことが、もっと効果的です。

